

法人名

株式会社大阪国際会議場

## ■ 目標値未達成の要因について

〔1〕

29年度の 成果測定指標	単位	29年度の目標値	29年度の実績値
主要3施設の稼働率	%	88.0	83.1

<b>未達成の要因と分析</b>	前年度は1件500万円を超える大型催事（1回の催事で多くの会議室等が利用される。全館を貸し切る催事もある。）が87件開催されたのに対し、今期は78件にとどまっており、催事件数が増加したものの、全体として小型案件が多く、稼働率が伸びなかった要因である。
------------------	---

<b>今後の改善方策</b>	<p>「高稼働率に向けた取組み」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型催事の誘致（株主総会、卒業式・入学式、周年行事、展示会、キックオフ、表彰式等）</li> <li>・閑散期（月曜、GW、7月～8月、1月）誘致営業</li> <li>・施設利用を前提とした設備等メンテナンスの実施</li> </ul>
----------------	--

〔2〕

29年度の 成果測定指標	単位	29年度の目標値	29年度の実績値
施設利用収入	百万円	1,764	1,711

<b>未達成の要因と分析</b>	<p>未達成の要因としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度は1件500万円を超える大型催事が87件開催されたのに対し、今期は78件にとどまっており、催事件数が増加したものの、全体として小型案件が多く、会場費にあたる施設利用料が伸びなかったこと</li> <li>・小型案件のため、催事にあたっての催事関連収入も小さかったこと</li> </ul>
------------------	--

<b>今後の改善方策</b>	<p>施設利用収入の確保、増収に向けて今後は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型催事の早期受注</li> <li>・新規顧客開発（国際会議における医学系以外の顧客開拓など）</li> <li>・リピーターの確保（利用後のフォローなど）</li> </ul>
----------------	--